

## 東総衛生組合地球温暖化対策推進実行計画 平成29年度 実施結果

### 1. 計画の概要

東総衛生組合の事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出等の削減を行うことにより、地球温暖化対策の推進を図ることを目的とします。

実行計画の期間は、平成28年度から平成32年度までの5年間とし、平成26年度を基準年として削減目標等を定め、計画期間内における目標の達成を図ります。

### 2. 平成29年度の結果

温室ガスの各年度別排出量は、下記の表のとおりです。

基準年(平成26年度)と比較して、排出量が0.8%減少しましたが、対前年度(平成28年度)比較では、約2%の増加となりました。

対前年度比較での増加の原因については、光クリーンパークの電気使用量が対前年度比較で約5%増加したことが直接の原因ですが、処理量が減少傾向の中で電気量の増加は、施設の処理状況(生物処理槽の状態悪化のため)により、ポンプの稼働台数が増加したことによるものです。

今後は、施設の適正運転管理等を含めた事業全体において、温室効果ガスの削減に向けた取組みを推進していきます。

#### 【温室効果ガス排出量状況】

	削減目標 (平成28年度から 平成32年度)	排出量(kg-CO <sub>2</sub> )		平成29年度削減率
		平成26年度 (基準年度)	平成29年度	基準年からの増減(%)
組合全体	△3.8%	1,328,694	1,317,555	△0.8%

	排出量(kg-CO <sub>2</sub> )				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
組合全体	1,292,068	1,317,555			
基準年との増減	△2.8%	△0.8%			